

カラーコーディネート実践

応用編

2013年6月5日(水) 14:00~16:00

講師：ビリーブカラーオフィス代表 信海 菜美氏

配布資料：レジュメ「フォーシーズンを使った配色レッスン」

タイプ(シーズン)別カラー資料「パーソナルカラーパレット」

講座概要：前回の色彩学基礎編の復習を「カラーハーモニックチャート」を使って行い、今回の応用編では、パーソナルカラーの基本と色のとらえ方についてグループワークを通じて学び、グループ毎に参加者のパーソナルカラータイプ(シーズン)を確認、それぞれのお客様にあったパーソナル提案ができるよう、タイプ(シーズン)別に服飾と色石とのカラーコーディネートを検証した。

<セミナーの目的>

パーソナルカラーで使われているフォーシーズン分類を使い、その方のイメージから似合うジュエリーを提案、カラーコーディネートの幅を広げる。

<パーソナルカラーとは>

- ・アメリカのビジネス界において、第一印象UPの為に、色を戦略的に使ったことから始まる。
- ・髪の色や瞳の色、肌の色などから、その人を生き生きと見せ、個性を引き出す色のこと。

<フォーシーズンの色の特徴>

フォーシーズンは、イエローベースとブルーベースの二つに分けられ、それぞれが春・秋と夏・冬に分けられる。

- ・イエローベース(日向の色)

色相が黄みに寄っている色の総称。春と秋の2種類があり、全体的に温かく、カラフルな印象。

春 —— カラフルで明るい色

秋 —— 落ち着いた深みのある和風の色

- ・ブルーベース(月夜の色)

色相が青み寄りの色の総称。夏と冬の2種類があり、全体的に涼しく、クールな印象。

夏 —— さわやかで涼しげな色

冬 —— 澄んでいて、シャープに冴えた色

<フォーシーズン分類>

— 春(Spring) —

黄みがあって透明感があり、明るい色
キュートで若々しく、温かいイメージ

－秋 (Autumn) －

黄みが多くあって複雑で、暗い色
大人っぽい、シックなイメージ

－夏 (Summer) －

青みがかっていて、明るく、ソフトな色
エレガントでソフトなイメージ

－冬 (Winter) －

青みがかっていて、はっきりした色
クリアで、シャープなイメージ

以上

会場：JJA 会館 3F 大会議室

参加者：31 名（申込 41 名）

<アンケート集計>

1. セミナーについて

①セミナーは全体的にどうでしたか?	「良い」	<u>16</u>
	「やや良い」	3
	「やや悪い」	0
	「悪い」	0
②セミナーの時間は	「長い」	1
	<u>「適当」</u>	<u>16</u>
	「短い」	2
③セミナーの内容は	<u>「良い」</u>	<u>16</u>
	「やや良い」	3
	「やや悪い」	0
	「悪い」	0
④講師について	<u>「良い」</u>	<u>17</u>
	「やや良い」	2
	「やや悪い」	0
	「悪い」	0

2. 自由意見

- ・人からどういう印象で見られているのか知れて良かった。接客でさっそく取り入

れてみます。

会社のイメージや仕器に活かしていきたい。とても参考になりました。

- ・今日も1日有難うございました。
- ・楽しくテーブルで色合わせできました。有難うございました。顧客に新しい切り口でおすすめできる様になりそうです。
- ・基礎コースと続けてうけましたが、グループでカラーカードを使ってのレッスンはとても身についたと思います。
- ・非常にわかりやすいトークでした。プロジェクターがもっと見やすくなると嬉しいです。(色がわかりにくかった)
- ・じっくりマスターしたい内容でしたが、自分のものに完全にマスターするには実戦と時間も必要ですね。
- ・色は深いと思いました。

自分たちで実際にいろいろ考えられて良かったです。良いセミナーでした、ありがとうございました。

- ・イエローベース、ブルーベース、とても勉強になりました。
カードを分けるグループワークは前回より難しかったです。が、春とっていただけてうれしかったです。ありがとうございました。
- ・イエローベース、ブルーベースの話は初めて聞いて発見だった。カラーを選ぶのに悩んでいたのが参考になります。また、続編があれば参加したいです。
- ・前回サマーと言われて、今回オータムと言われました。混乱してしまいました。どちらでもOKと思うようにします。
- ・スライドでジュエリーと服のコーディネートを紹介していただけで参考になりました。できれば、もっとファッションとジュエリーのコーディネートの紹介をしていただきたいです。
相手に伝えたいイメージに合わせたコーディネートについて、みんなで話し合ってみたいです。
- ・もう少し ゆっくり聞きたい部分もありました。とても楽しく過ごしました。

3. 今後希望するセミナー

- ・パーソナルカラーの上級も受けてみたい。
- ・現場で使えるテクニックのセミナー ・第3回も是非お願いします。
- ・もっと深く色彩学を学びたいような感想です。
- ・ジュエリーのコーディネート例
- ・初級編が出られなかったのが再度開催してほしい。
- ・MDプランについて ユーザーの求めるジュエリーについて

以上